

第120回 (2024年度秋季)全国講演大会プログラム

第1日 11月11日(月) アクロス福岡 4F 国際会議場

10:30~10:40	開会の辞: 大会実行委員長 田中 康德 開会挨拶: 日本溶射学会会長 小川 和洋		
10:40~12:00	セッション1 コールドスプレー	座長	片野田 洋
講演番号	講演題目	講演者	○印発表者
101	コールドスプレー・アディティブマニファクチャリング(CSAM)による銅の直方体造形物作製の基礎的検討(造形パターンに及ぼすノズル出口形状および作動ガスの圧力と温度の影響)	信州大学大学院 信州大学 信州大学大学院(現(株)キッツ) 信州大学	○ 山本 歩夢 吉波 俊輔 笹木 要 榎 和彦
102	非加熱コールドスプレーを用いた樹脂基材上への酸化チタン成膜	久留米工業高等専門学校	○ 渡邊 悠太
103	低圧コールドスプレー法による配管穴あき部の直接補修メカニズムの検討	東北大学 " " "	○ 齋藤 宏輝 鳴原 航大 市川 裕士 小川 和洋
104	酸化物を被覆した金属微粒子の圧縮変形挙動	東北大学 " Cornell University "	○ 市川 裕士 Na Gil-Ju Qi Tang Mostafa Hassani
12:00~12:30	ポスターセッションおよび溶射交流会プレゼンテーション		司会 野村大志郎
12:30~13:30	昼休み		
13:30~14:30	特別講演 「エアロゾルデポジション法について」 TOTO株式会社	清原 正勝	司会 徳永 辰也
14:30~14:40	休憩		
14:40~16:50	オーガナイズドセッション「未来へ続く溶射技術」 特別講演 OS1 溶接分野の将来を見据えた日本溶接協会の取り組み OS2 原子炉分野の技術動向 OS3 自動車におけるカーボンニュートラルへの取り組みと溶射技術への期待 OS4 コーティング技術の動向と今後の展望 OS5 自律駆動材料研究を支援するソフトウェア開発 パネルディスカッション	日本溶接協会 東北大学 日産自動車(株) エリコンジャパン(株) 物質・材料研究機構 / 東京大学	司会 渡邊 誠 青山 和浩 小川 和洋 松山 秀信 和田 哲義 田村 亮
18:00~20:00	懇親会 (はる好し庭)		司会 川口 保幸
ポスター	Advancing Silicon Carbide Coatings: Overcoming Traditional Challenges with Hybrid Aerosol Deposition	産業技術総合研究所	○ 山田 ムハマド・シャヒン 西村 憲治 名越 貴志 鈴木 雅人 篠田健太郎

ポ
ス
タ
ー
セ
ッ
シ
ョ
ン

溶
射

交
流

会

第2日 11月12日(火) アクロス福岡 4F 国際会議場

9:00~10:20 セッション2 HVOF・HVAF溶射		座長 榊 和彦	
講演番号	講演題目	講演者	○印発表者
201	HVOF溶射法における溶射粒子温度・速度に与える可燃性ガス種の影響	エリコンジャパン(株)	○ 藤森 和也 山根 俊幸 和田 哲義
202	HVOF溶射したWC-12%Co皮膜のWC平均自由行程の評価	トーカロ(株) 北海道大学大学院 トーカロ(株)	○ 小林 圭史 大沼 雅人 進藤 亮太
203	調製チタニアおよびアルミナ粒子の LT-HVAF溶射皮膜作製における付着率	有明工業高等専門学校	○ 田中 康徳
204	高速フレイム溶射において粒子速度が最大となる流れ方向位置に関する普遍的な法則	鹿児島大学	○ 片野田 洋
10:20~10:30 休憩			
10:30~12:10 セッション3 溶射プロセス等		座長 渡邊 悠太	
205	赤外線ナノ秒パルスレーザーによるレーザー条件が加工効率に及ぼす影響	芝浦工業大学大学院 芝浦工業大学	○ 福田 知広 湯本 敦史
206	超音速フリージェットPVDによるアルミナ膜の成膜	芝浦工業大学大学院 芝浦工業大学	○ 夏目 剛 湯本 敦史
207	TiC, TiN系溶射皮膜の特性評価と熱処理の効果	倉敷ボーリング機工(株) " " " 黒田コーティング技研	○ 大森 康弘 槇野 行修 伊丹 二郎 佐古 さや香 黒田 聖治
208	均一液滴法による銀粉末の製造と粉末物性	産業技術総合研究所 "	○ 廣瀬 伸吾 江塚 幸敏
209	CALPHAD法を援用したNi基自溶合金の表面張力の評価	九州工業大学	○ 徳永 辰也
12:10~12:20 ベストプレゼンテーション賞表彰 : 若手の会会長 閉会の辞 : 大会実行委員長			